

第1回備後経済研究会

日時：2019年7月26日（金）18：30～20：30

場所：福山大学宮地会館（JR 福山駅北口徒歩1分）

報告：植田展大（農林中金総合研究所 研究員）

内容：地域企業としての日東製網

概要：

備後福山の中でも最も古い企業の1つである日東製網に着目して、当該企業が地域といかなる関係性をもちながら、漁網産業の構造変化に対応し、日本を代表する漁網メーカーとして成立・成長を遂げてきたのかについて考察したい。

略歴：

2016年1月財務省財務総合政策研究所資料情報部非常勤研究員

2016年4月全国漁業協同組合学校非常勤講師

2017年3月東京大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学

2017年4月 農林中金総合研究所入社

代表的著作：

「1910－20年代のニシン定置漁業における漁場利用の変容と生産地域の再編」『歴史と経済』

『戦間期日本家計消費一世帯の対応とその展開』（共著）東京大学社会科学研究所

『帝国日本の漁業と漁業政策』（共著）北斗書房